



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 天昇電気工業株式会社  
 コード番号 6776 URL <http://www.tensho-plastic.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石川 忠彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 横山 彰  
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 042-788-1880

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	6,470	△10.2	161	—	116	—	90	—
25年3月期第2四半期	7,206	△0.3	△239	—	△365	—	△337	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 208百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △332百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	5.60	5.39
25年3月期第2四半期	△21.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	15,627	2,386	15.1	144.35
25年3月期	15,574	2,169	13.5	132.93

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 2,360百万円 25年3月期 2,110百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,300	△7.0	300	—	150	—	50	—	3.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	17,014,000 株	25年3月期	17,014,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	663,582 株	25年3月期	1,140,799 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	16,082,287 株	25年3月期2Q	15,873,786 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P3
3. 四半期連結財務諸表 .....	P4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	P6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	P7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P10
(継続企業の前提に関する注記) .....	P10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P10
(セグメント情報等) .....	P11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融緩和政策を受け、円高は正や株価上昇を背景に景気は緩やかに回復の兆しが見えつつありますが、一方海外は新興国の経済成長が鈍化し、欧州経済は依然として低迷から脱却できず、先行き不透明な状況が続きました。

このような状況の下、当社グループは、自動車部品、産業資材、照明・事務機部品を中心とした売上拡大を図っております。その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は64億70百万円（前年同四半期比10.2%減、前年同四半期は天昇ポーランドを連結子会社としておりましたが、前期末に持分法適用会社となっております。）となりました。

一方、収益面では、生産現場の効率化及び経費削減の結果、営業利益1億61百万円（前年同四半期は2億39百万円の損失）、経常利益1億16百万円（前年同四半期は3億65百万円の損失）、四半期純利益90百万円（前年同四半期は3億37百万円の損失）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

## 日本成形関連事業

自動車部品関係は新機種の量産開始等により好調に推移しております。産業資材は復興需要の取込みを積極的に進めております。家電、事務機等は海外移管等により減少傾向であります。

売上高は60億79百万円（前年同四半期比1.0%増）、セグメント利益62百万円（前年同四半期は2億80百万円の損失）となりました。

## 中国成形関連事業

産業資材を中心とした売上高は1億79百万円（前年同四半期比7.0%減）、セグメント損失58百万円（前年同四半期は45百万円の損失）となりました。

## 不動産関連事業

相模原市、伊賀市、伊那市所在の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。

売上高は2億11百万円（前年同四半期は1億49百万円）、セグメント利益は1億57百万円（前年同四半期は1億10百万円の利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、156億27百万円（前連結会計年度末比53百万円増）となりました。

流動資産は、現金及び預金が27億85百万円（前連結会計年度末比16百万円増）、受取手形及び売掛金が26億40百万円（前連結会計年度末比1億63百万円増）となったこと等により、73億39百万円（前連結会計年度末比5億96百万円増）となりました。

固定資産は、生産設備投資及び減価償却実施等により、82億87百万円（前連結会計年度末比5億42百万円減）となりました。

## ②負債

負債合計は、132億40百万円（前連結会計年度末比1億64百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が30億55百万円（前連結会計年度末比1億74百万円増）、借入金29億53百万円（前連結会計年度末比96百万円増）等により、72億73百万円（前連結会計年度末比2億55百万円増）となりました。

固定負債は、借入金49億90百万円（前連結会計年度末比3億99百万円減）等により59億67百万円（前連結会計年度末比4億19百万円減）となりました。

なお、借入金の一部については、前連結会計年度末日において財務制限条項に抵触する可能性がありましたが、取引金融機関との協議の結果、財務制限条項の対象時期を平成25年3月末日から平成26年3月末日以降へと変更することで合意し、平成25年3月29日付で変更契約書を締結しております。

## ③純資産

純資産合計は、四半期純利益の計上及び為替換算調整勘定の変動等により、23億86百万円（前連結会計年度末比2億17百万円増）となりました。

④キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ83百万円減少し、26億75百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費の計上等により、5億78百万円の収入（前年同四半期は4億52百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、有形固定資産の取得等により、3億72百万円の支出（前年同四半期は10億6百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、長期借入金の返済等により、3億14百万円の支出（前年同四半期は6億73百万円の支出）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績につきましては、平成25年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しております。本日（平成25年11月8日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,768	2,785
受取手形及び売掛金	2,477	2,640
電子記録債権	333	405
製品	344	321
原材料	388	410
仕掛品	57	41
その他	374	734
流動資産合計	6,743	7,339
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,626	2,537
土地	2,610	2,610
その他(純額)	1,675	1,516
有形固定資産合計	6,912	6,664
無形固定資産		
	24	22
投資その他の資産		
その他	1,920	1,627
貸倒引当金	△27	△26
投資その他の資産合計	1,893	1,600
固定資産合計	8,830	8,287
資産合計	15,574	15,627
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,880	3,055
短期借入金	850	900
1年内返済予定の長期借入金	2,006	2,053
未払法人税等	9	27
賞与引当金	75	97
その他	1,196	1,139
流動負債合計	7,018	7,273
固定負債		
長期借入金	5,390	4,990
資産除去債務	40	41
その他	955	935
固定負債合計	6,386	5,967
負債合計	13,404	13,240

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	897	897
利益剰余金	313	396
自己株式	△116	△67
株主資本合計	2,304	2,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	46	89
繰延ヘッジ損益	—	△23
為替換算調整勘定	△240	△141
その他の包括利益累計額合計	△194	△75
新株予約権	59	26
純資産合計	2,169	2,386
負債純資産合計	15,574	15,627

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,206	6,470
売上原価	6,398	5,417
売上総利益	808	1,052
販売費及び一般管理費	1,047	890
営業利益又は営業損失(△)	△239	161
営業外収益		
受取利息	6	16
受取配当金	2	2
為替差益	—	67
持分法による投資利益	2	—
助成金収入	4	12
その他	31	17
営業外収益合計	47	116
営業外費用		
支払利息	99	76
為替差損	49	—
持分法による投資損失	—	73
その他	23	10
営業外費用合計	172	161
経常利益又は経常損失(△)	△365	116
特別利益		
固定資産売却益	31	—
投資有価証券売却益	40	—
特別利益合計	72	—
特別損失		
固定資産売却損	—	2
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	8	—
投資有価証券評価損	39	—
特別損失合計	48	2
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△341	113
法人税等	12	23
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△353	90
少数株主損失(△)	△16	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△337	90

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△353	90
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12	42
繰延ヘッジ損益	—	△23
為替換算調整勘定	28	32
持分法適用会社に対する持分相当額	5	66
その他の包括利益合計	21	118
四半期包括利益	△332	208
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△327	208
少数株主に係る四半期包括利益	△4	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△341	113
減価償却費	493	488
株式報酬費用	17	8
賞与引当金の増減額(△は減少)	30	22
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△8	△18
支払利息	99	76
為替差損益(△は益)	21	△67
持分法による投資損益(△は益)	△2	73
有形固定資産売却損益(△は益)	△31	2
有形固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△31	—
投資有価証券評価損益(△は益)	39	—
売上債権の増減額(△は増加)	248	△223
たな卸資産の増減額(△は増加)	△116	27
仕入債務の増減額(△は減少)	△35	162
未収入金の増減額(△は増加)	△20	△39
未払消費税等の増減額(△は減少)	33	52
その他	12	△24
小計	405	654
利息及び配当金の受取額	8	18
利息の支払額	△96	△75
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	134	△19
営業活動によるキャッシュ・フロー	452	578
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	—	10
定期預金の預入による支出	—	△110
有形固定資産の取得による支出	△1,149	△318
有形固定資産の売却による収入	62	22
無形固定資産の取得による支出	△1	△3
投資有価証券の取得による支出	△0	△4
投資有価証券の売却による収入	225	—
貸付けによる支出	△142	△337
貸付金の回収による収入	0	368
その他	△0	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,006	△372

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	49	50
長期借入れによる収入	1,849	700
長期借入金の返済による支出	△1,388	△1,053
社債の償還による支出	△25	—
セール・アンド・リースバックによる収入	439	208
リース債務の返済による支出	△251	△218
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	673	△314
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7	23
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	112	△83
現金及び現金同等物の期首残高	2,291	2,758
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,403	2,675

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	ポーランド 成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客に対する売上高	6,016	193	847	149	7,206	—	7,206
セグメント間の内部売上 高又は振替高	15	4	0	—	20	△20	—
計	6,032	197	848	149	7,226	△20	7,206
セグメント利益又は損失 (△)	△280	△45	△23	110	△239	—	△239

(注) セグメントの調整額は、セグメント間取引消去20百万円であります。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結損益 計算書計上額
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	6,079	179	211	6,470	—	6,470
セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	35	—	36	△36	—
計	6,080	215	211	6,506	△36	6,470
セグメント利益又は損失 (△)	62	△58	157	161	—	161

(注) セグメントの調整額は、セグメント間取引消去36百万円であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する事業セグメント「ポーランド成形関連事業」を廃止しております。

これはポーランド成形関連事業を行っておりました天昇ポーランドコーポレーション有限会社の株式を平成25年3月29日に一部譲渡し連結の範囲から除外したことによるものです。これにより当第1四半期連結会計期間より「日本成形関連事業」、「中国成形関連事業」、「不動産関連事業」の3つの報告セグメントとしております。